

興国包装株式会社

2023年度 環境経営レポート

(対象期間: 2023年6月～2024年5月)

発行日: 2024年7月1日

改定日: 2024年9月13日

I. 環境経営方針

興国包装株式会社

環境経営方針

当社は、プラスチック軟包装資材の企画・デザイン～印刷～ラミネート～製袋までの製造、およびその販売を主とする事業活動において、環境負荷の低減を図るために、全社一丸となって自主的・積極的に、環境改善への取組を継続して推進します。

1. 環境関連法規制や当社が約束したことを遵守する
2. 二酸化炭素排出量の削減を推進する（電気、ガソリン、軽油、LPG）
3. 廃棄物の削減及び再生利用を推進する
4. 水道使用量の削減を推進する
5. 化学物質使用量の適正管理を推進する
6. 環境配慮型製品の開発や商品メニューの提案を推進する
7. 経営における課題とチャンスの明確化する
8. 作業ミスの削減に努める

制定日：2011年5月21日

改定日：2017年6月1日

改定日：2021年10月8日

代表取締役社長 上野 広信

II. 組織の概要

- (1) 名称及び代表者名

興国包装株式会社

代表取締役 上野 広信
- (2) 所在地

本社

〒121-0813東京都足立区竹の塚3-1-24

関西営業部

〒661-0976兵庫県尼崎市潮江1-3-30 KDIビル4-2

兵庫工場

〒671-0217兵庫県姫路市飾東町佐良和350

四国工場

〒767-0001香川県三豊市高瀬町上高瀬字北原4185-1
- (3) 環境管理責任者氏名及び担当者連絡先

責任者

兵庫工場長 永水 真彦

担当者

兵庫工場長 永水 真彦

Tel : 079-253-1580
- (4) 事業内容

プラスチック軟包装資材の製造およびその販売

(5) 事業の規模

年商 14億3077万円 (2023年度実績)					
	本社	関西営業部	兵庫工場	四国工場	合計
従業員	9名	3名	17名	18名	47名
延べ床面積	410㎡	98㎡	2372㎡	3299㎡	6179㎡
敷地面積	189.01㎡		2222.84㎡	13102.13㎡	15513.98㎡

- (6) 事業年度 6月～翌年5月

III. 認証・登録の対象範囲

登録組織名：

興国包装株式会社

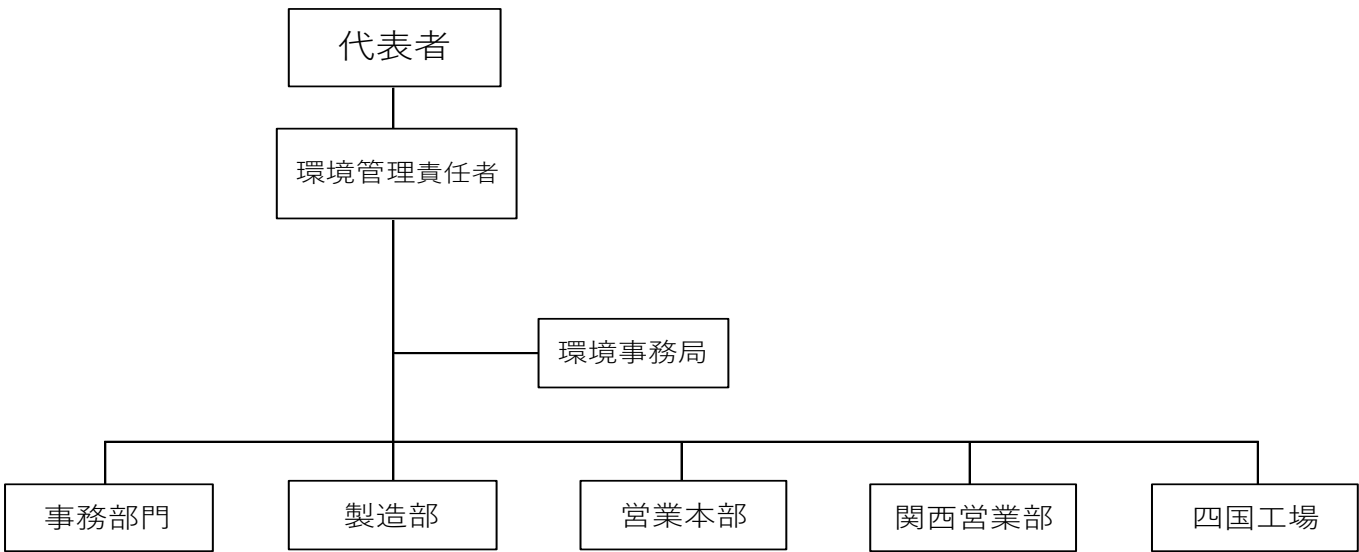
対象事業所：

本社、関西営業部、兵庫工場、四国工場

活動：

プラスチック軟包装資材の製造およびその販売

IV. 環境経営実施体制



	役割・責任・権限
代表者(社長)	・環境経営に関する総括責任 ・効果的で必要十分な実施体制の構築 ・環境管理責任者の任命及び各自の役割 ・責任・権限を定め全従業員へ周知環境経営システムの実施に必要な人、設備、費用、時間、技能、技術者を準備 ・経営における課題とチャンスの明確化・環境経営方針の策定・見直し及び全従業員への周知 ・環境経営方針の策定・見直し ・環境経営目標・環境経営計画書を承認 ・代表者による全体の評価と見直し、指示 ・環境経営レポートの承認
環境管理責任者	・環境経営システムの構築、実施、管理 ・環境関連法規等の取りまとめ表を承認 ・環境経営目標・環境経営計画書を確認 ・環境活動の取組結果を代表者へ報告 ・環境経営レポートの確認
環境事務局	・環境管理責任者の補佐 ・環境負荷の自己チェック及び環境への取り組みの自己チェックの実施 ・環境経営目標、環境経営計画書原案の作成・環境活動の実績集計・環境関連法規等取りまとめ表の作成及び最新版管理 ・環境関連法規等取りまとめ表に基づく遵守評価の実施 ・環境関連の外部コミュニケーションの窓口 ・環境経営レポートの作成、公開(事務所に備付けと地域事務局への送付)
部門長	・自部門における環境経営方針の周知 ・自部門の従業員に対する教育訓練の実施 ・自部門に関連する環境活動計画の実施及び達成状況の報告・時部門に必要な手順書の作成及び手順書による実施 ・自部門の想定される事故及び緊急事態への対応のための手順書作成 ・試行・訓練を実施、記録の作成 ・自部門の問題点の発見、是正、予防処置の実施
全従業員	・環境方針の理解と環境への取り組みの重要性を自覚 ・決められたことを守り、自主的・積極的に環境活動へ参加

V. 主な環境負荷の実績

項 目	単位	2022年度 基準年度	2023年度	2024年度	2025年度
二酸化炭素排出量	kg-CO ₂	1,089,773	1,050,392		
電力	kWh	1,245,319	1,184,288		
ガソリン	L	6,809	7,699		
軽油	L	16,779	16,537		
L P G（四国）	kg	132,642	129,051		
一般廃棄物	kg	5,920	7,520		
産業廃棄物排出量	kg	162,950	102,900		
水道水使用量	m ³	1,596	1,478		
化学物質使用量	kg	240,700	228,829		

注）電力の二酸化炭素排出係数は、電力会社各社の2017年度公表値を使用しました。関西電力：0.418kg-CO2/kWh，四国電力：0.528kg-CO2/kWh，東京電力：0.462kg-CO2/kWhの各係数を加重平均して求めた、0.507kg-CO2/kWhを用いました。

VI. 環境目標及びその実績

（1）-①中長期目標（全社）

年 度 項 目		2022年度 基準年度	2023年度	2024年度	2025年度
I. 二酸化炭素 排出量合計	kg-CO2	1,089,773	1,078,876	1,067,978	1,057,080
	対基準		△1%	△2%	△3%
電力使用量削減	kWh	1,245,319	1,232,866	1,220,413	1,207,959
	kg-CO2	631,746	625,429	619,111	612,794
	対基準		△1%	△2%	△3%
自動車燃料 使用量削減	ガソリンL	6,809	6,741	6,673	6,605
	軽油L	16,779	16,611	16,444	16,276
	kg-CO2	59,842	59,244	58,646	58,047
	対基準		△1%	△2%	△3%
L P G 使用量削減	k g	132,642	131,315	129,989	128,662
	kg-CO2	398,185	394,203	390,221	386,239
	対基準		△1%	△2%	△3%
II. 一般棄物の 削減	k g	5,920	5,861	5,802	5,742
	対基準		△1%	△2%	△3%
産業廃棄物の 削減	k g	162,950	161,321	159,691	158,062
	対基準		△1%	△2%	△3%
III. 水使用量 削減	m ³	1,596	1,580	1,564	1,548
	対基準		△1%	△2%	△3%
IV. 化学物質使用量 の適正管理	kg	240,700	使用量把握	使用量把握	使用量把握
	対基準		適正管理	適正管理	適正管理
V. 環境配慮型製品の 開発と商品メニュー の提案配慮	件数	2	2	2	2
	対基準		0%	0%	0%
VI. 作業ミスの削減	行動目標（後述）				

注1) 電力の二酸化炭素排出係数については、電力会社各社の2017年度公表値の換算係数を用いています。上記(1)の注)参照。

注2) 一般廃棄物は、ほぼ100%リサイクルしているため数値目標を設定していません。

(1) -②中長期目標(本社・姫路工場)

年 度 項 目		2022年度 基準年度	2023年度	2024年度	2025年度
Ⅰ．二酸化炭素 排出量合計	kg-CO2	155,181	153,629	152,077	150,526
	対基準		△1%	△2%	△3%
電力使用量削減	kWh	239,014	236,624	234,234	231,844
	kg-CO2	100,417	99,413	98,409	97,405
	対基準		△1%	△2%	△3%
自動車燃料 使用量削減	ガソリンL	6,809	6,741	6,673	6,605
	軽油L	16,779	16,611	16,444	16,276
	kg-CO2	54,764	54,216	53,668	53,121
	対基準		△1%	△2%	△3%
Ⅱ．一般棄物の 削減	k g	5,920	5,861	5,802	5,742
	対基準		△1%	△2%	△3%
産業廃棄物の 削減	k g	75,950	75,191	74,431	73,672
	対基準		△1%	△2%	△3%
Ⅲ．水使用量 削減	m ³	414	410	406	402
	対基準		△1%	△2%	△3%
Ⅳ．環境配慮型製品の 開発と商品メニュー の提案配慮	件数	0	0	0	0
	対基準		0%	0%	0%

(1) -③中長期目標(四国工場)

年 度 項 目		2022年度 基準年度	2023年度	2024年度	2025年度
Ⅰ．二酸化炭素 排出量合計	kg-CO2	929,514	920,219	910,924	901,628
	対基準		△1%	△2%	△3%
電力使用量削減	kWh	1,006,305	996,242	986,179	976,116
	kg-CO2	531,329	526,016	520,702	515,389
	対基準		△1%	△2%	△3%
L P G 使用量削減	k g	132,642	131,315	129,989	128,662
	kg-CO2	398,185	394,203	390,221	386,239
	対基準		△1%	△2%	△3%
Ⅱ．一般棄物の 削減	k g	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理
	対基準				
産業廃棄物の 削減	k g	90,000	89,100	88,200	87,300
	対基準		△1%	△2%	△3%
Ⅲ．水使用量 削減	m ³	1,182	1,170	1,158	1,147
	対基準		△1%	△2%	△3%
Ⅳ．化学物質使用量 の適正管理	kg	240,700	使用量把握	使用量把握	使用量把握
	対基準		適正管理	適正管理	適正管理
Ⅴ．環境配慮型製品の 開発と商品メニュー の提案配慮	件数	2	2	2	2
	対基準		0%	0%	0%

注1) 四国工場の一般廃棄物は、ほぼ100%リサイクルしているため数値目標を設定していません。

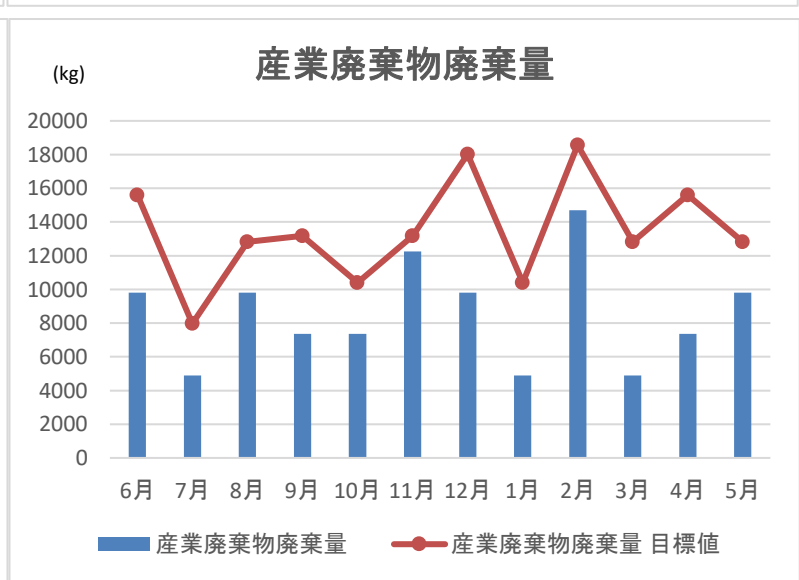
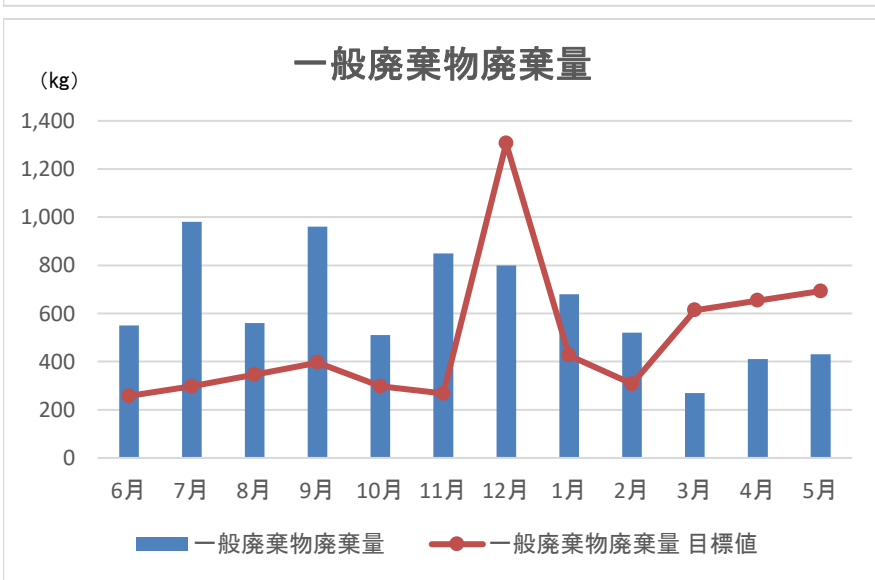
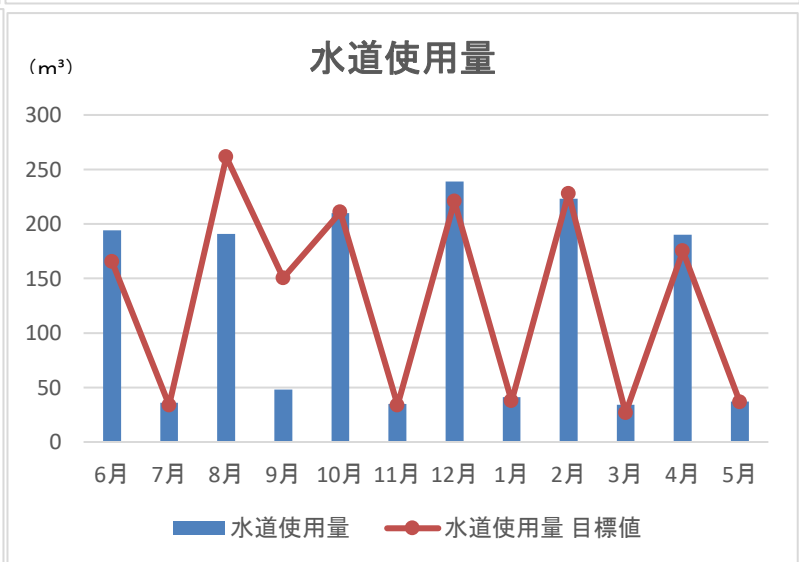
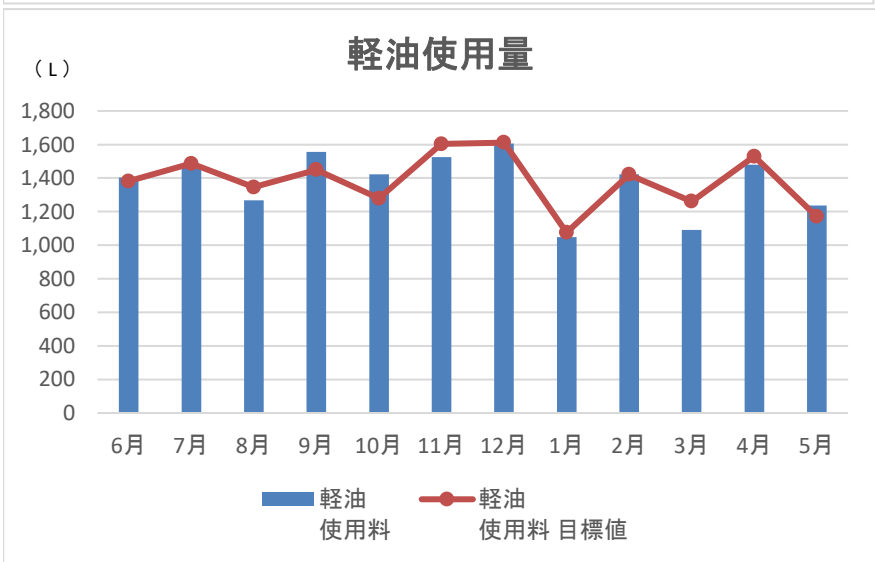
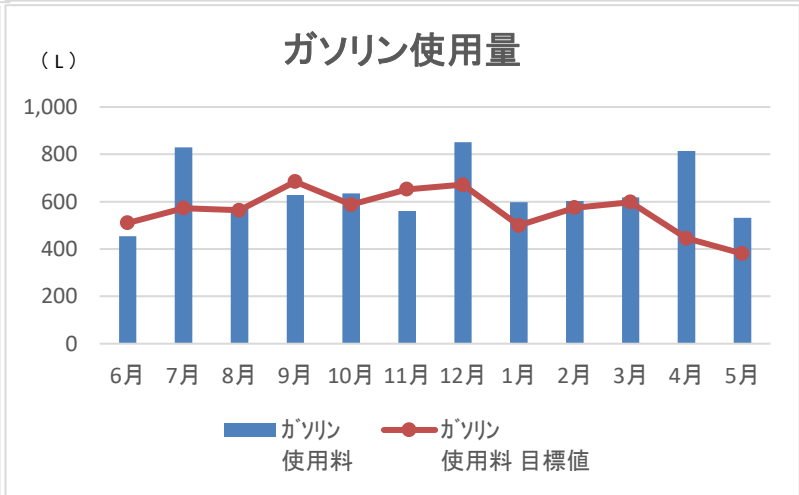
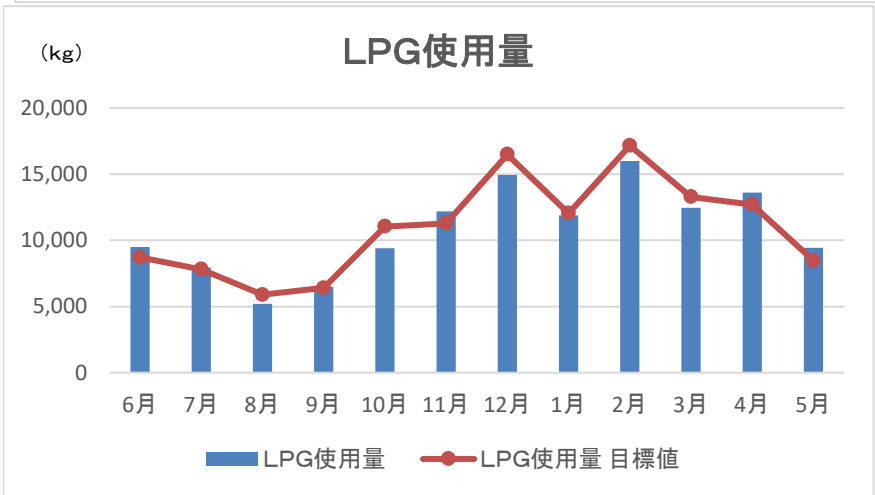
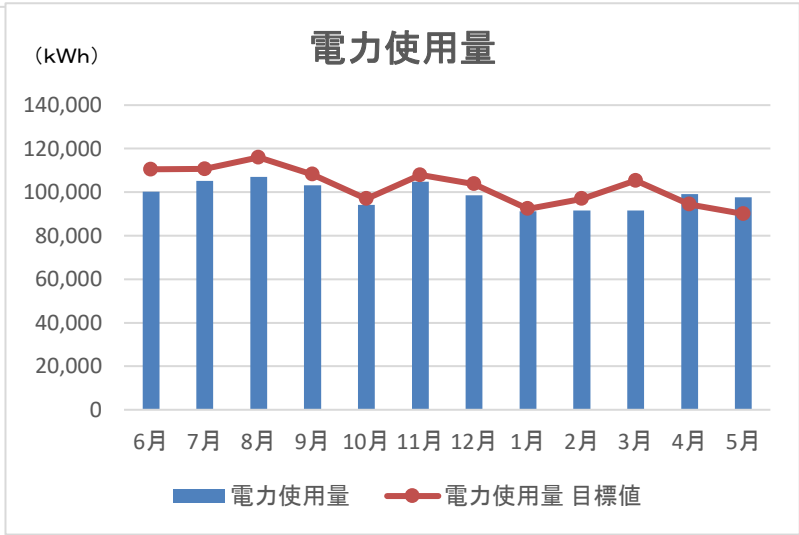
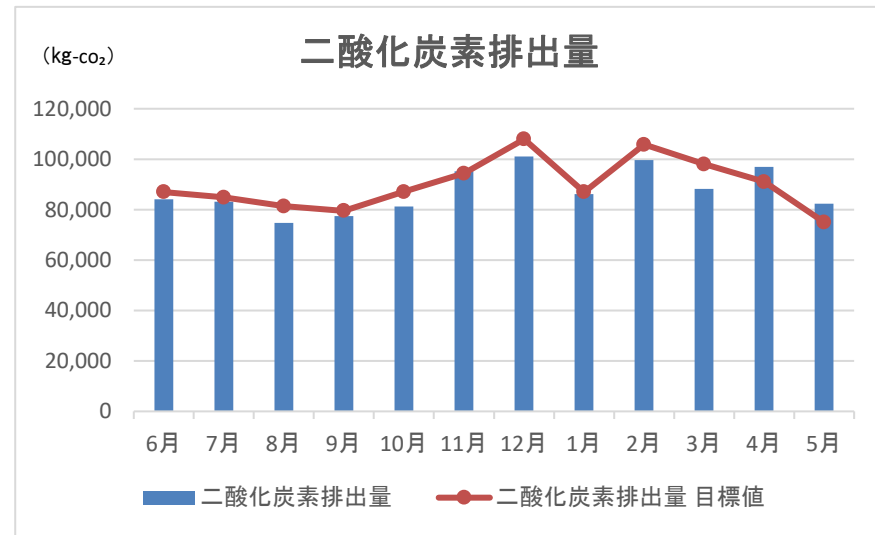
(2) -①対象期間（2023年度）の実績(全社)

年 度 項 目		2022年6月 ～2023年5月	対象期間における実績 (2023年6月～2024年5月)			
		基準値	目標	実績	達成度	評価
I．二酸化炭素 排出量合計	kg-CO ₂	1,089,773	1,078,876	1,050,392	102.7%	○
	対基準		△1%	-3.6%		
電力使用量削減	kWh	1,245,319	1,232,866	1,184,288	104.1%	○
	kg-CO ₂	631,746	625,429	601,712		
	対基準		△1%	-4.8%		
自動車燃料 使用量削減	ガソリンL	6,809	6,741	7,699	87.6%	×
	軽油L	16,779	16,611	16,537	100.5%	○
	kg-CO ₂	54,764	54,216	61,274	88.5%	×
	対基準		△1%	11.9%		
LPG 使用量削減	k g	132,642	131,315	129,051	101.8%	○
	kg-CO ₂	398,185	394,203	387,407		
	対基準		△1%	-2.7%		
II．一般廃棄物削減	kg	5,920	5,861	7,520	77.9%	×
	対基準		△1%	27.0%		
産業廃棄物削減	kg	162,950	161,321	102,900	156.8%	○
	対基準		△1%			
III．水使用量削減	m ³	1,596	1,580	1,478	106.9%	○
	対基準		△1%	-7.4%		
IV．化学物質使用量 適正管理	kg	240,700	使用量把握	228,829	—	○
	対基準	適正管理	適正管理			
V．環境配慮型製品の開発 と商品メニューの提案配慮	件数	2	2	2	100%	
	対基準		0%	0%		
VI．作業ミスの削減	1. ダブルチェックの徹底 2. 巡回の強化 3. 指さし確認の徹底					

注 1) 評価欄にて、○：達成、△：やや未達成、×：未達成

注 2) 「一般廃棄物の適正処理」とは、許可業者への収集・運搬の委託、電子文書化やムダの排除による紙屑の減量、裏紙・封筒などの再利用、古紙・段ボールなどの分別・リサイクル、などを意味します。

注 3) 「化学物質使用量の適正管理」とは、出し入れ管理の確実な実施、ムダな使用の抑制、過剰在庫の抑制、製造に支障を来たさない最低限の在庫の確保、などを意味します。



(2) -②対象期間（2023年度）の実績（本社・姫路工場）

年 度 項 目		2022年6月 ～2023年5月	対象期間における実績			
		基準値	(2023年6月～2024年5月)			
			目標	実績	達成度	評価
I．二酸化炭素 排出量合計	kg-CO ₂	155,181	153,629	153,590	100.0%	○
	対基準		△1%	-1.0%		
電力使用量削減	kWh	239,014	236,624	219,525	107.8%	○
	kg-CO ₂	100,417	99,413	92,317		
	対基準		△1%	-8.1%		
自動車燃料 使用量削減	ガソリンL	6,809	6,741	7,699	87.6%	×
	軽油L	16,779	16,611	16,537	100.5%	○
	kg-CO ₂	54,764	54,216	61,274	88.5%	×
	対基準		△1%	11.9%		
II．一般廃棄物削減	kg	5,920	5,861	7,520	77.9%	×
	対基準		△1%	27.0%		
産業廃棄物削減	kg	75,950	75,191	78,400	95.9%	×
	対基準		△1%	3.2%		
III．水使用量削減	m ³	414	410	315	130.1%	○
	対基準		△1%	-23.9%		
IV．環境配慮型製品の開発 と商品メニューの提案配慮	件数	0	0	0	#DIV/0!	
	対基準		0%	0%		

(2) -③対象期間（2023年度）の実績（四国工場）

年 度 項 目		2022年6月 ～2023年5月	対象期間における実績			
		基準値	(2023年6月～2024年5月)			
			目標	実績	達成度	評価
I．二酸化炭素 排出量合計	kg-CO ₂	929,514	920,219	896,802	102.6%	○
	対基準		△1%	-3.5%		
電力使用量削減	kWh	1,006,305	996,242	964,763	103.3%	○
	kg-CO ₂	531,329	526,016	509,395		
	対基準		△1%	-4.1%		
LPG 使用量削減	k g	132,642	131,315	129,051	101.8%	○
	kg-CO ₂	398,185	394,203	387,407		
	対基準		△1%	-2.7%		
II．一般廃棄物削減	kg	適正処理	適正処理	適正処理		○
	対基準					
産業廃棄物削減	kg	90,000	89,100	24,500	363.7%	○
	対基準		△1%	-72.8%		
III．水使用量削減	m ³	1,182	1,170	1,163	100.6%	○
	対基準		△1%	-1.6%		
IV．化学物質使用量 適正管理	kg	240,700	使用量把握	228,829	—	○
	対基準	適正管理	適正管理			
V．環境配慮型製品の開発 と商品メニューの提案配慮	件数	2	2	2	100%	○
	対基準		0%	0%		

注1) 四国工場の一般廃棄物は、ほぼ100%リサイクルしているため数値目標を設定していません。

VII. 環境活動の取り組み計画と評価

◎よくできた ○ままできた △あまりできなかった ×全くできなかった

取り組み計画	達成状況	評価（結果と今後の方向）
<u>二酸化炭素排出量の削減</u> （目標達成）		
・下記参照	○	下記参照
<u>電力使用量の削減</u> （目標達成）		
・事務室、工場等の照明は、始業前、昼休時等不必要なものは消灯。	○	次年度も目標を達成できるように積極的な取り組みをして行く。
・空調の温度設定、室外機のすだれ使用	○	
・ロッカー室トイレ等の照明は、普段は消灯し、使用時のみ点灯		
・夜間、休日は、パソコンの電源を切る。	○	
<u>ガソリン使用量の削減</u> （目標未達成）		
・移動コースの効率化	○	次年度は目標を達成できるように積極的な取り組みをして行く。
・アイドリングストップ	○	
・空気圧、オイル等の点検	○	
<u>軽油使用量の削減</u> （目標達成）		
・移動コースの効率化	○	次年度も四国～姫路間往復の自社トラックの運行コースの効率化を図り、目標を達成できるようにして行く。
・アイドリングストップ	○	
・空気圧、オイル等の点検	○	
<u>LPG使用量の削減</u> （目標達成）		
・乾燥機の温度管理	○	次年度も目標を達成できるように積極的な取り組みをして行く。
・不要時の電源OFF	○	
<u>産業廃棄物の削減</u> （目標達成）		
・分別によるリサイクルの推進	○	次年度も目標を達成できるように積極的な取り組みをして行く。
<u>一般廃棄物の削減</u> （目標未達成）		
・分別によるリサイクルの推進	○	紙くずなどの分別を徹底し、コピー枚数削減・裏紙使用を励行した。古紙・段ボールなどリサイクルに努めたが、達成することができなかったため次年度は目標を達成できるように積極的な取り組みをしていく。
<u>水道水使用量の削減</u> （目標達成）		
・節水意識の向上	○	次年度も目標を達成できるように積極的な取り組みをして行く。
・漏水点検	○	
・洗車節水	○	
<u>化学物質使用量の適正管理</u> （目標達成）		
・過去の使用量を把握し、適正管理する。	-	使用量を毎月確実に把握した。次年度も取り組みを継続する。
<u>環境配慮型製品の開発と商品メニューの提案</u> （目標達成）		
・市場・顧客情報の調査	○	顧客情報調査を継続する。 6色印刷から5色印刷へ色数を1色減で提案・実施できた。

VIII. 環境関連法規等の遵守状況の評価の結果

法的義務を受ける主な環境関連法規制は次の通りである（但し、対象範囲・期間に限る）。

適用される法規制	遵守すべき事項	評価
廃棄物処理法	事業系一般廃棄物・産業廃棄物の適正処理、保管基準の遵守、許可業者への委託、	遵守
	マニフェストの交付・保存・確認・交付状況等報告書の提出	
消防法（危険物）	危険物取扱所の設置許可、技術基準の遵守、消防設備の定期点検等	遵守
騒音規制法	指定地域内の特定施設の届出、規制基準の遵守	遵守
振動規制法	指定地域内の特定施設の届出、規制基準の遵守	遵守
浄化槽法	浄化槽の設置の届出、保守点検、清掃、水質定期検査の実施	遵守
化学物質排出把握管理促進法	性状及び取扱に関する情報（SDS）の受取, 発行（安全データシート）	遵守
大気汚染防止法	排ガス中のVOC排出基準を遵守	遵守
フロン排出抑制法	第1種特定製品の簡易点検の実施、記録、記録の保管	遵守
工場立地法	緑地面積の確保	遵守

IX. 代表者による全体の評価と見直し

（1）見直し結果

- ・ 環境経営方針

・ 環境経営目標・環境経営計画

・ 実施体制

■変更の必要無

■変更の必要無

■変更の必要無

□変更の必要有

□変更の必要有

□変更の必要有

（2）総括

当社は、良い地球環境や自然環境を次世代に残すための取り組みの大切さを社員全員が認識し、エコアクション21に取り組んで来ました。

その結果、目標設定値を達成できた項目も有りましたが、まだ、すべてにおいて周知徹底出来ていない部分もあり、更なる啓蒙活動を行っていく必要があります。

2024年7月1日
代表取締役社長
上野 広信

以上